

香川大学経済学会評議委員学外研究業績一覧

(2001. 1~2001. 12)

氏名	著書名・論文名・学会発表テーマ等	発行所名・発表誌名・発表学会名・発表年月
井原 健雄	四国四県連携の戦略と課題 「公共」概念について考える	えひめ地域政策研究センター, ECRP, No. 3, 2001年8月 運輸経済調査局『運輸と経済』, 第61 巻, 第12号, 2001年12月
山下 隆資	『事務系(ホワイトカラー)職種に関 するアンケート調査報告書』	(社)香川県シルバー人材センター連 合会, 2001年3月
辻 唯之	『戦後香川の農業と漁村』	美巧社, 2001年10月
山田 勇	The First Novgorod Chronicle (New Edition)	平成12年度文部省科学研究費研究成 果2, 2001年, Word Index pp. 1-167 (名古屋大学)
佐藤 保久	A Concordance to The Suzdal Chronicle (Laurentian Text) 「金融自由化と損害保険業」	平成12年度文部省科学研究費研究成 果3, 2001年, pp. 1-790 生命保険文化研究所『文研論集』, 第 134号, 2001年3月, pp. 91-114
原田 保	「生命保険業の自由化に関する一考 察」 「進化するビジネスモデル」	成文堂『現代保険論集』, 2001年5月, pp. 451-470 原田保編著『IT時代の先端ビジネス モデル』, 同友館, 2001年1月, pp. 1-14
	「インターネット時代のIT経営」	原田保編著『IT時代の先端ビジネス モデル』, 同友館, 2001年1月, pp. 15-64(守屋康正との共著)
	「eベンチャーのビジネスモデル」	原田保編著『IT時代の先端ビジネス モデル』, 同友館, 2001年1月, pp. 65-114(山崎康男との共著)
	「再生型起業のビジネスモデル」	原田保編著『IT時代の先端ビジネス モデル』, 同友館, 2001年1月, pp. 115-154(佐藤茂幸との共著)
	「スピード企業のビジネスモデル」	原田保編著『IT時代の先端ビジネス モデル』, 同友館, 2001年1月, pp. 155-204(佐掘大輔との共著)
	「インターネット時代の企業評価手 法」	原田保編著『IT時代の先端ビジネス モデル』, 同友館, 2001年1月, pp. 205-256(沢鶴龍志との共著)

氏名	著書名・論文名・ 学会発表テーマ等	発行所名・発表誌名・ 発表学会名・発表年月
	『新版デジタル流通戦略』 「知の異端と正統序論」	同友館, 2001年1月(単著) 原田保編著『知識文化論II: 知の異端と正統』, 新評論, 2001年1月, pp. 1-15
	「知のコミュニン」	原田保編著『知識文化論II: 知の異端と正統』, 新評論, 2001年1月, pp. 16-77
	「EMS 革命の衝撃的登場」	原田保編著『EMS ビジネス革命』, 日科技連出版社, 2001年5月, pp. 1-22 (古賀広志との共著)
	「経営革命としての EMS」	原田保編著『EMS ビジネス革命』, 日科技連出版社, 2001年5月, pp. 23-54 (古賀広志との共著)
	『ビジネスプロデューサー入門』 「ケータイパラダイムの転換」	中経出版, 2001年7月(単著) 原田保・リンク総研究編著『ケータイ徹底ガイド』, 東洋経済新報社, 2001年7月, pp. 138-149
	「新中小企業経営論序説」	寺本義也・原田保共編著『新中小企業経営論』, 同友館, 2001年9月, pp. 1-34 (寺本義也との共著)
	『場』と関係の経営学 「経営戦略のパラダイム革命」	白桃書房, 2001年9月(単著) 日本経営診断学会編『新しい経営スタイルを求めて』, 日本経営診断学会論集①』, 日本経営診断学会, 2001年10月, pp. 41-67
	「SOHO ベンチャーのパラダイム革新」	原田保・松岡輝美共編著『SOHO ベンチャーの戦略モデル』, 中央経済社, 2001年11月, pp. 1-20(松岡輝美との共著)
	「SOHO ベンチャーの先進モデル」	原田保・松岡輝美共編著『SOHO ベンチャーの戦略モデル』, 中央経済社, 2001年11月, pp. 21-60(松岡輝美との共著)
	「ビジネスモデル時代の流通経営」	イズミヤ総研『季刊イズミヤ総研』, Vol. 45, 2001年1月, pp. 16-22,
	「地域発ネットビジネス」	中小企業診断協会『企業診断』, Vol. 48, No. 3, 2001年3月, pp. 18-24
	「ポスト IT 時代のビジネスモデル」	オフィス・オートメーション学会「第42回オフィス・オートメーション学会全国大会予稿集」, 2001年6月, pp. 69-72

氏名	著書名・論文名・学会発表テーマ等	発行所名・発表誌名・発表学会名・発表年月
高木 文夫	<p>「EMSのパラダイム革命」</p> <p>「先端ビジネスモデルの発想とアプローチ」</p> <p>「SOHOベンチャーのビジネスモデル」</p> <p>「ポストIT時代のビジネスモデル」</p> <p>「ビジネスモデルから見た経営品質」</p> <p>「先端ビジネスモデルの発想とアプローチ」</p> <p>「SOHOベンチャーのビジネスモデル」</p> <p>「第13章 ヴェールトのラテン・アメリカ旅行」</p> <p>「ヴェールトのイギリス像：『イギリス・スケッチ』を中心に」</p>	<p>オフィス・オートメーション学会「オフィス・オートメーション学会誌(C) Cyber Ecology」, Vol. 22 No. 3, 2001年9月, pp. 17-23</p> <p>日本経営学会「日本経営学会第75回大会報告要旨集」2001年9月, pp. 183-186</p> <p>オフィス・オートメーション学会「第43回オフィス・オートメーション学会全国大会予稿集」, 2001年9月pp. 105-108</p> <p>オフィス・オートメーション学会, 2001年6月(立正大学)</p> <p>日本経営品質学会, 2001年7月(三菱地所研修センター)</p> <p>日本経営学会, 2001年9月(桃山学院大学)</p> <p>オフィ・オートメーション学会, 2001年9月(札幌大学)</p> <p>宮崎揚弘編『続・ヨーロッパ世界と旅』, 法政大学出版局, 2001年3月, pp. 387-408</p> <p>日本独文学会中国四国支部編『ドイツ文学論集』, 第34号, 2001年10月, pp. 17-27</p>
稲田 道彦	<p>「景観としての遍路道と遍路の行程の変化」</p> <p>「英国の countryside の生活」</p> <p>「納経張よりみた四国遍路の巡礼経路の変更」</p>	<p>平成10年度～平成12年度科学研究費補助金基盤研究C研究報告書, 2001年2月, pp. 1-128(香川大学)</p> <p>香川県地理学会『香川県地理学会会報』, 2001年6月, pp. 44-50</p> <p>第22回山岳修験学会雲仙・有家大会, 発表要旨集, 2001年10月, pp. 102-105</p>
斉藤 和也	<p>「ファンタシアー概念の再検討」</p>	<p>北海道大学哲学会「哲学」, 第37号, 2001年7月</p>
Lrong Lim	<p>Cultural dimensions of Anglos, Australians, and Malaysians</p>	<p><i>Malaysian Management Review</i> (accepted for publication in December 2001 issue). (With Asma Abdullah)</p>

氏名	著書名・論文名・ 学会発表テーマ等	発行所名・発表誌名・ 発表学会名・発表年月
王 維	<p>Work-related values of Malaysians and Japanese : A re-examination of Hofstede's propositions</p> <p>Work-related values of Malays and Chinese Malaysians.</p> <p>National culture and organizational behavior: A test on Malaysian and Japanese firms</p> <p>『日本華僑における伝統の再編とエスニシティ』 「中華街における祭祀・芸能の創出と華僑エスニシティの再編:長崎・神戸・横浜を比較して」 「変動する華僑社会と伝統文化」 「日本広東華僑伝統文化的継承和変遷」</p>	<p><i>Journal of Transnational Management Development</i>, Volume 6, No 3, 2001 (in press)</p> <p><i>International Journal of Cross Cultural Management</i>, Volume 1, No. 2, 2001, pp. 209-226</p> <p>Australia and New Zealand Academy of Management, 2001 Conference: Closing the Divide, Auckland, New Zealand, 5th-8th, December 2001</p> <p>風響社, 2001年2月</p> <p>吉原和男・クネヒト・ペテロ編, 風響社, 2001年3月</p> <p>神戸華僑華人研究会, 2001年10月(神戸大学)</p> <p>『海外華僑華人社団的發展趨勢』, 国際シンポジウム, 2001年12月(中国広州)</p>
三原 麗珠	<p>(H. Reiju Mihara)</p> <p>Existence of a coalitionally strategyproof social choice function: A constructive proof</p>	<p><i>Social Choice and Welfare</i>, Vol. 18 No. 3, 2001, pp. 543-553</p>
板倉 宏昭	<p>「エスノグラフィーを用いた研究方法: 情報産業営業部門にみる情報技術の制約」 「情報化および組織コミットメントと組織貢献度の関係」 「組織コミットメントの国際比較」 「2次分析による帰属意識の国際比較」</p>	<p>実践経営学会『実践経営学会年次報告書』, 第1号, 2001年1月, pp. 241-248</p> <p>組織学会『組織科学』, Vol 34, No. 3, 2001年3月, pp. 67-81</p> <p>東京大学社会科学研究所『SSJ Data Archive Research Paper Series』, SSJDA-16, 2001年3月, pp. 27-40</p> <p>経営行動科学学会『経営行動科学学会第4回年次大会発表論文集』, 2001年11月, pp. 88-98</p>

氏 名	著 書 名 ・ 論 文 名 ・ 学 会 発 表 テ ー マ 等	発 行 所 名 ・ 発 表 誌 名 ・ 発 表 学 会 名 ・ 発 表 年 月
	<p>(Hiroaki Itakura) Relationship among Individual-level Computerization, Organizational Commitment, and Job Performance</p> <p>「情報技術とビジネスシステムの進化」 「情報技術が企業組織に及ぼす影響についての組織論的研究」 「IT ガバナンスの動向」 「2次分析による帰属意識の国際比較」 「組織コミットメントの多次元性」</p> <p>(Hiroaki Itakura) Relationship among Individual-level Computerization, Organizational Commitment, and Job Performance”</p>	<p>PICMET, Proceedings Vol-1 : PICMET'01, Book of Summaries, 2001, pp.323 PICMET, Proceedings Vol-2 : Papers Presented at PICMET'01, 2001, 18_03.PDF PICMET, Kocaoglu, D. F. & Anderson, T. R. (eds.), <i>Technology Management in the Knowledge Era</i>, 2001, pp. 510-520</p> <p>日本開発工学会 21世紀記念特別研究会, 2001年1月(東洋大学) 東京大学先端経済工学研究センター オープンキャンパス研究発表, 2001年6月(東京大学) 日本開発工学会インターネット部会, 2001年11月(東洋大学) 経営行動科学学会第4回年次大会, 2001年11月(愛知学院大学) 日本経営システム学会ヒューマンリソース研究部会, 2001年12月(日本大学)</p> <p>Portland International Conference on Management of Engineering and Technology'01, 2001年7月 (Portland, Oregon, USA)</p>
金 東吉	「自社株プットオプションの発行とマーケットの反応」	日本経営財務研究学会, 2001年4月
渡辺 己	(Honoré Watanabe) Lexical Suffixes and Two Intransitive Suffixes in Sliammon Salish	<i>Languages of the North Pacific Rim</i> , Vol. 6, 2001, March, Faculty of Informatics Osaka Gakuin University, (Osahito Miyaoka and Fubito Endo eds.)

氏名	著書名・論文名・学会発表テーマ等	発行所名・発表誌名・発表学会名・発表年月
曾道智	スライアモン・セイリッシュ語の語彙的接尾辞とふたつの自動詞接尾辞について (Dao-Zhi Zeng) Stability of Spatial Equilibrium	津曲敏郎編『環北太平洋の言語』, 大阪学院大学情報学部, 第7号, 2001年3月 48th North American Meetings of the Regional Science Association International, November 2001, Charleston SC, US. (With Tabuchi, T.)
雲和広	Convergence analysis for symmetric, arbitration games FOA and DOA デヴァーエヴァ, E. I. 著, 「ロシア極東地域住民の所得: 現在の動向」(翻訳)	<i>International Transactions in Operational Research</i> , Vol. 8, No. 5, 2001, pp. 511-521, (With Shishido, H.) 日ロ極東学術交流会編『ロシア極東地域の総合的分析: 現状と展望』, 日ロ極東学術交流会, 2001年, pp. 55-64
郭沛俊	(Peijun Guo) Fusion of multi-dimensional possibilistic information via possibilistic linear programming Fuzzy DEA: A perceptual evaluation method The possibilistic approach to the newsboy problem Identifying dual possibility distributions with rough set concepts Group analysis based on possibility theory for group decision problems Conflict analysis for group decision based, on possibility theory 可能性情報下のクールノー複占市場の分析	<i>Journal of the Operations Research Society of Japan</i> , Vol. 44, 2001, pp. 220-229 <i>Fuzzy Sets and Systems</i> , Vol. 119, 2001, pp. 149-160 Proceedings of the First International Conference on Electronic Business, December, 2001, pp. 385-386 Proceedings of International Workshop on Rough Set Theory and Granular Computing, 2001, pp. 57-62 Abstracts of 2001 European Operational Research Conference, 2001, pp. 167 Proceedings of IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics, 2001, pp. 1224-1228 (CD Version). 研究集会「あいまいさと不確実性を含む状況の数理的意思決定」, 2001年11月(京都大学数理解析研究所)

氏名	著書名・論文名・ 学会発表テーマ等	発行所名・発表誌名・ 発表学会名・発表年月
星野 良明 安野 智子	<p>可能性理論により新聞売り子問題について Identification of Upper and Lower Possibility Distributions with Rough Sets</p> <p>「ベイジアン・ゲームにおける情報の利用と意思決定の分解」</p> <p>「重層的な世論過程：世論変化の許容範囲モデル」</p> <p>「重層的な世論形成過程：閉じた世論の分立から多様性の受容に向けて」</p> <p>「世論のダイナミズム」</p> <p>「重層的な世論過程再考：「公共性」が合意を求めるとき」</p> <p>(Satoko Yasuno)</p> <p>Effects of Global Information Feedback on Diversity: Extensions to Axelrod's Adaptive Culture Model</p> <p>When the majority accepts the minority's choice: The effects of opinion distribution information on public opinion change</p> <p>The Spiral of Silence Revisited: How The Hardcore Resist Majority Influence</p>	<p>平成 13 年度秋季研究発表会, 2001 年 8 月 (岡山理科大学,)</p> <p>第 17 回ファジイシステムシンポジウム, 2001 年 9 月 (日本大学)</p> <p>日本経済学会, 2001 年度秋季大会, 2001 年 10 月 (一橋大学)</p> <p>『選挙研究』, 第 16 号, 2001 年 3 月, pp. 89-100</p> <p>東京大学大学院人文社会系研究科博士学位論文, 2001 年 3 月</p> <p>池田謙一編『政治行動の社会心理学 (シリーズ「21 世紀の社会心理学」)』, 北大路書房, 第 9 章所収, 2001 年 4 月</p> <p>日本社会心理学会第 42 回大会におけるポスター発表, 2001 年 10 月 (愛知学院大学)</p> <p>Journal of Conflict Resolution Vol, 45, No. 1, February, 2001, pp. 80-96 (With Shibana, Y. & Ishiguro, I)</p> <p>アジア社会心理学会第 4 回大会 (Asian association of social psychology), 2001 年 7 月 (オーストラリア・メルボルン大学)</p> <p>世界世論調査協会 (World Association of Public Opinion Research) Annual Conference, 2001 年 9 月 (イタリア・ローマ)</p>
高塚 創	<p>(Hajime Takatsuka)</p> <p>A Present-Value Model of Real Estate with Interneighborhood Dependency of Incomes</p> <p>Uncertainty, Intrinsic Value, and Optimal Development Timing</p>	<p>Journal of Real Estate Finance and Economics, Vo. 23, No 1, July, 2001, pp 47-76 (With Y. Higuchi)</p> <p>Sixth Annual Conference of Asian Real Estate Society, August, 2001 (Keio University)</p>

氏名	著書名・論文名・学会発表テーマ等	発行所名・発表誌名・発表学会名・発表年月
山田仁一郎	<p>Existence Conditions of the Optimal Stopping Time: The Cases of Geometric Brownian Motion and Arithmetic Brownian Motion 「第4章 知のアナーキズム」</p> <p>「ネットビジネスの脱成熟化戦略」</p> <p>「21世紀型中小企業モデル—持続的製品イノベーションが事業ドメインを拡大する：中核技術を建設、環境、福祉市場へと展開するワールドテック社」</p> <p>「3章 企業家活動論の視点から」</p> <p>「4章2節 本学の地域開発共同研究センターに求められる戦略」</p>	<p>研究集会「あいまいさと不確実性を含む状況の数理的意思決定」, 2001年11月(京都大学数理解析研究所)</p> <p>寺本義也編『知識文化論 I 知の神秘と科学』, 新評論, 2001年9月, pp. 143-212 (キャロライン・ベントン, 西村友幸, 石田修一との共著)</p> <p>『企業診断』, 第48巻第3号, 同文館, 2001年3月号, pp. 39-45</p> <p>ダイヤモンド社『月刊中小企業』, 第53巻第1号, 2001年1月号, pp. 36-39</p> <p>『地域活性化のための交流連携事業に関する現状評価フェーズ報告書：地域経済, 産業集積, 企業家活動のダイナクス』香川大学地域開発共同研究センター発行, 2001年3月(井原健雄・原真志との共著)</p> <p>『地域活性化のための交流連携事業に関する現状評価フェーズ報告書：地域経済, 産業集積, 企業家活動のダイナミクス』香川大学地域開発共同研究センター発行, 2001年3月(井原健雄・原真志との共著)</p>
岡田徹太郎	<p>「アメリカの住宅政策：政府関与の間接化とその帰結」</p>	<p>渋谷博史・内山昭・立岩寿一編『福祉国家システムの構造変化』, 東京大学出版会, 2001年</p>